

地域の医療・観光資源を活用した外国人 受入れ推進のための調査・展開事業

第6回 訪日外国人旅行者等に対する医療の提供に関する検討会
令和元年(2019年)8月19日

厚生労働省 医政局 総務課 医療国際展開推進室

地域の医療・観光資源を活用した外国人受入れ推進のための調査・展開事業

観光

医療

地域

行政

地域の医療やその地域固有の観光資源を活用し、海外からの患者受入れを推進するため、医療サービスと親和性の高い観光とを組み合わせた滞在プランのパッケージ化、医療機関の受入れ体制構築、地方誘客にあたっての海外医療機関との連携等を実施する。

事業内容

ターゲット国 中国・ロシア・東南アジアなど、海外への医療ニーズ、日本との距離、高所得者数等を踏まえ検討。

ターゲットとする治療分野 ターゲット国における主要死因や現在他国で患者の受入のターゲットとなっている疾患等を想定。

滞在プランの立案 ターゲット国のニーズや医療価格を踏まえ、観光要素も組み合わせた滞在プランを立案。

展開事業の選定 活用する医療資源や周辺の観光資源の状況を勘案し、実証を行う展開事業を選定。

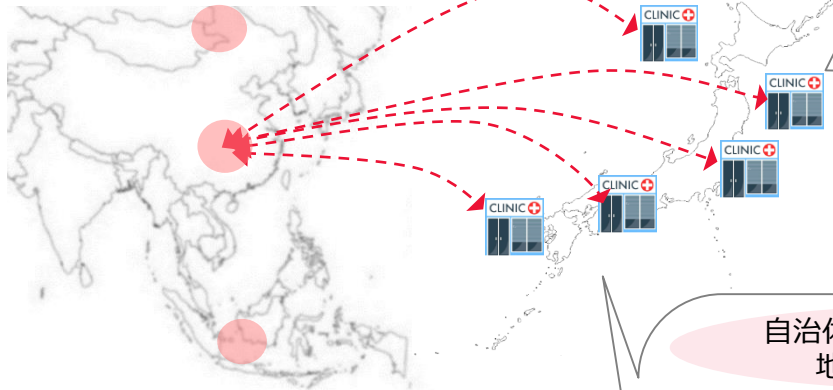
地域医療における関係者の理解 展開事業を行う地域において、行政や医療機関が、地域の関係者間の理解を得るための手順及び体制を検討。

海外医療機関等との連携 現地の病院等との連携を通じて、受入の円滑化を目指す。また、日本の医療や観光資源等の認知度向上を目指す。

受入環境 自治体、観光関係者、医療機関等が連携して、多言語・キャッシュレス対応等を推進。

事業イメージ

海外の医療機関等と日本の医療機関との連携体制を構築し、日本の医療や観光資源等の認知度向上及び円滑な受入れを推進する。



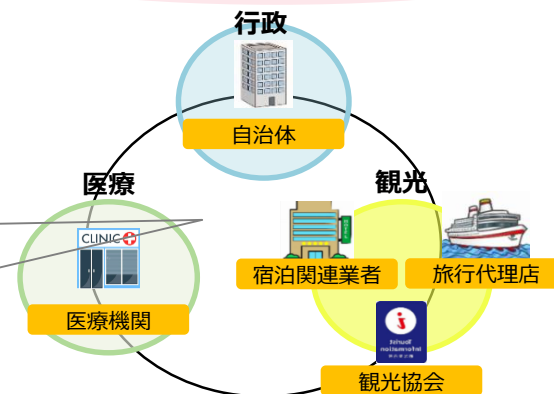
想定する地域

主に3大都市圏以外を想定

医療と観光資源とを組み合わせた滞在プランの例

温泉×リハビリ×脳梗塞後
地域周遊×健診
日本食×栄養指導×糖尿病
バリアフリー×透析患者
森林浴×整形外科疾患

自治体、観光業者、医療機関等の地域関係者の連携を構築



外国人が使いやすいサービスツールの実証



翻訳ツール・会計ツール（キャッシュレス対応）など、外国人が使いやすいツール